

One Control Minimal Series Tri Loop

User Guide ユーザーガイド

CONGRATULATIONS ON YOUR PURCHASE!!!

このたびは、ワンコントロール、トライループをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本機の性能を十分に発揮するため、

また誤使用による不具合を防ぐためにこの説明書をよく読んでお使い下さい。

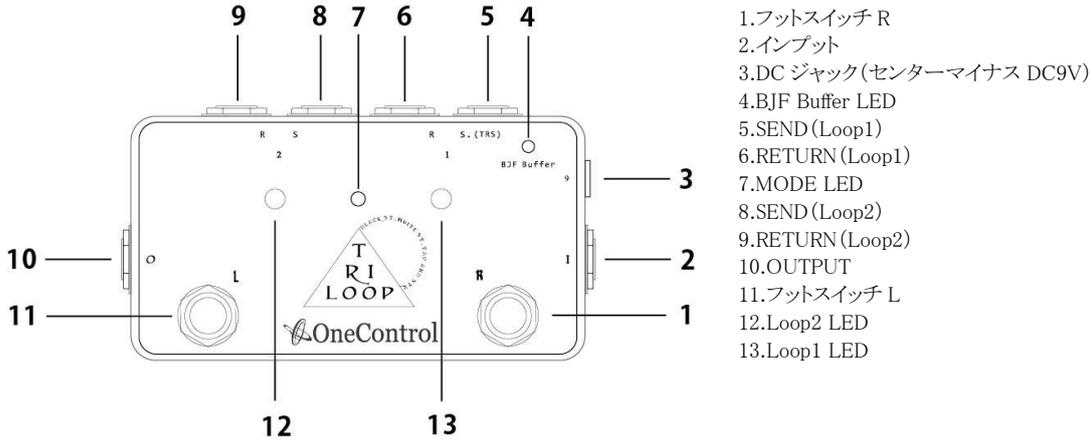
エフェクターループ2つをコンパクトなペダルに。One Controlでは、“コンパクト、シンプル、使いやすい”をテーマに、シンプル操作の2ループボックスを制作し、大変なご好評をいただけてきました。

One Controlは、さらなる機能性を確保し、2ループボックスを新たな次元のエフェクターツールとして進化させました。

それが、One Control Minimal Series Tri Loopです。

Black LoopとWhite Loopの機能に加え、BJF Bufferを内蔵。さらに様々な機材をコントロールする司令塔としての役割も追加しました。Black、White、そして司令塔としての機能。それぞれがMinimal Series Tri Loopの名を表す、2ループボックスの金字塔の証です。

•各部の名称

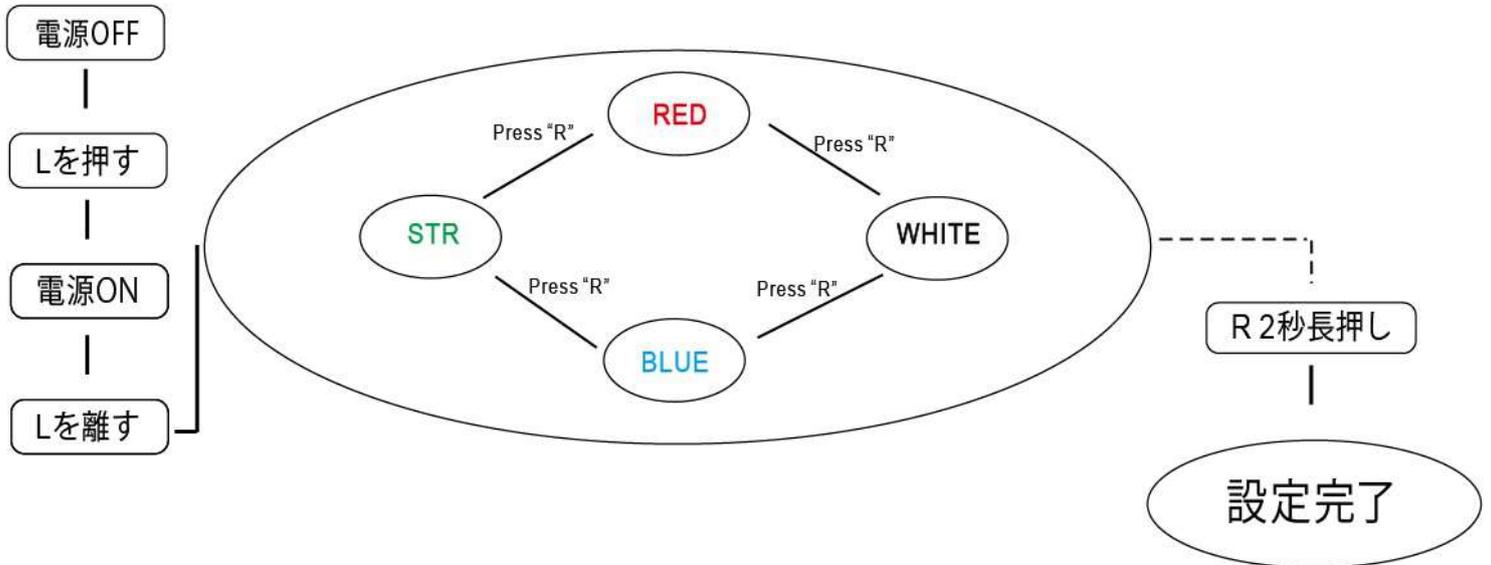


•エディットモード

Minimal Series Tri Loopには、4つの動作モードを搭載します。

Minimal Series Tri Loopのモード変更は、フットスイッチLを押しながら電源を接続することで行います。この時、BJF Buffer LEDが点滅し、エディットモードであることを示します。

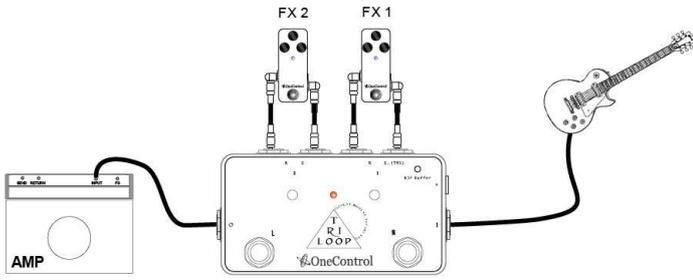
その後、フットスイッチRを押せば中央のLEDのカラーが変わり、それぞれのモードに変更することができます。選択したいモードを選び、フットスイッチRを2秒長押しすることでモードが決定されます。次回起動時には前回選択されたモードが保存されています。



一度モードを選んで機材を接続すれば、ステージ上で新たなモード選択を行う必要はない。これこそ、実戦に於いてもっともシンプルな操作性です。

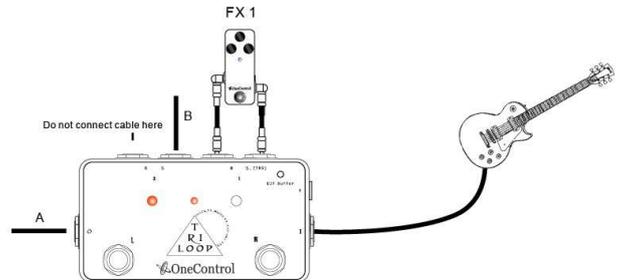
•各モードでの操作

•mode Red



直列2ループ

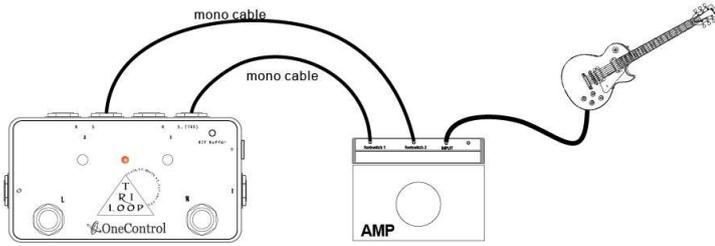
Signal Path: Guitar -> BJT Buffer (if on) -> loop1 -> loop2 -> AMP



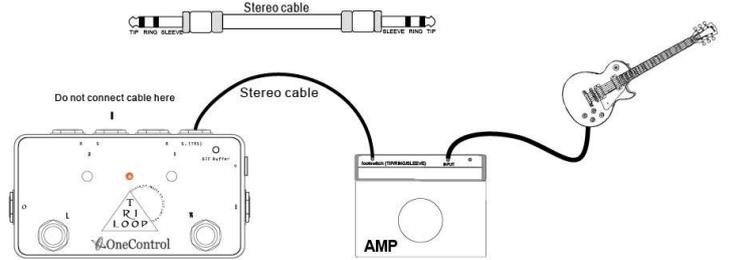
A/A+Bパラレルアウト

Signal Path:

Guitar -> BJT Buffer (if on) -> FX 1 (if on) -> A (loop2 off)
 A+B (loop2 on)



アンプスイッチング (2ラッチスイッチ)



アンプスイッチング (1ステレオアウトスイッチジャック)

Black Loopを受け継ぐシンプルな2ループボックスです。2つのフットスイッチでそれぞれ2つのループのON/OFF操作を行います。フットスイッチRがLoop1、フットスイッチLがLoop2のON/OFFです。また、フットスイッチRを4秒間長押しすることで、インプットにBJT Bufferをかけることができます。BJT Bufferの状態は、BJT Buffer LEDで表示されます。

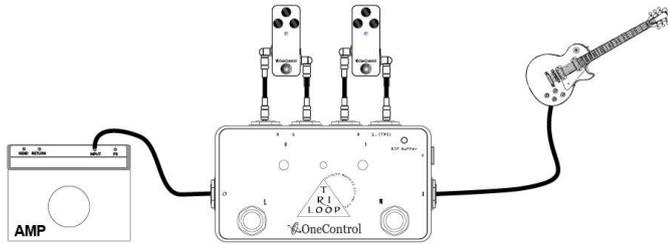
Loop2のRETURNジャックに何も差し込まなければ、Loop2のSENDとOUTPUTからは同じ信号が出力され、パラレルアウトとしてご使用いただけます。BJT BufferをONにすると、バッファードスプリッターになります。

また、それぞれのループは、SEND端子をラッチ式のフットスイッチとしてご使用いただけます。さらに、Loop1のSENDを使用することで、2つのラッチスイッチをステレオケーブル1本で接続することもできます。

(ラッチ式スイッチとエフェクトループを兼ねることはできません。ステレオケーブル使用時は、Loop2には何も接続しないでください。)

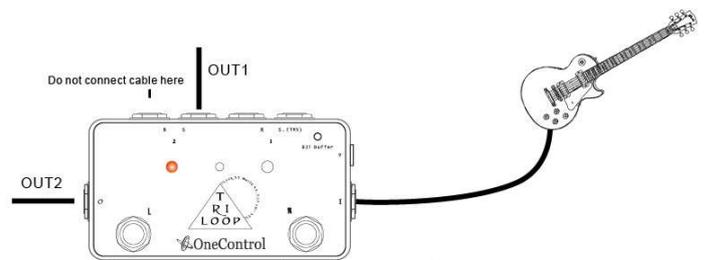
※仕様上、フットスイッチLとRの同時押しによるコントロールは行えません。フットスイッチとしてご使用になる場合、お使いの機器の仕様をお確かめください。

•mode White



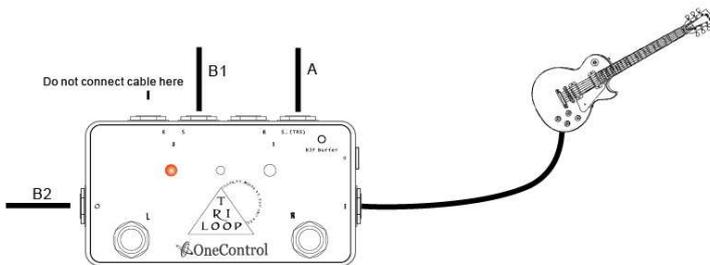
loop1/loop2 フラッシュループ
各ループ個別にBJT Buffer ON/OFF可能

Signal Path: Guitar -> BJT buffer (if loop1 buffer on) -> FX 1 (if master bypass off) -> AMP
 loop2 on -> BJT buffer (if loop2 buffer on) -> FX 2 (if master bypass off) -> AMP



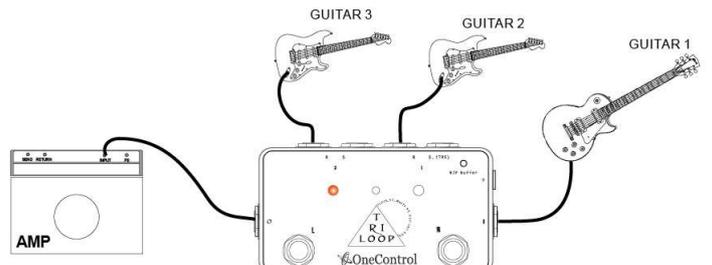
パラレルアウト (スプリッター) (Loop2 on)

Signal Path: Guitar -> BJT Buffer (if on) -> OUT1
 OUT2



AB Box

Signal Path: Guitar -> BJT buffer (if loop1 buffer on) -> A
 BJT buffer (if loop2 buffer on) -> B1+B2



インプットセクター

Signal Path: Guitar1 -> master bypass -> AMP
 Guitar2 -> loop1 on -> AMP
 Guitar3 -> loop2 on -> AMP

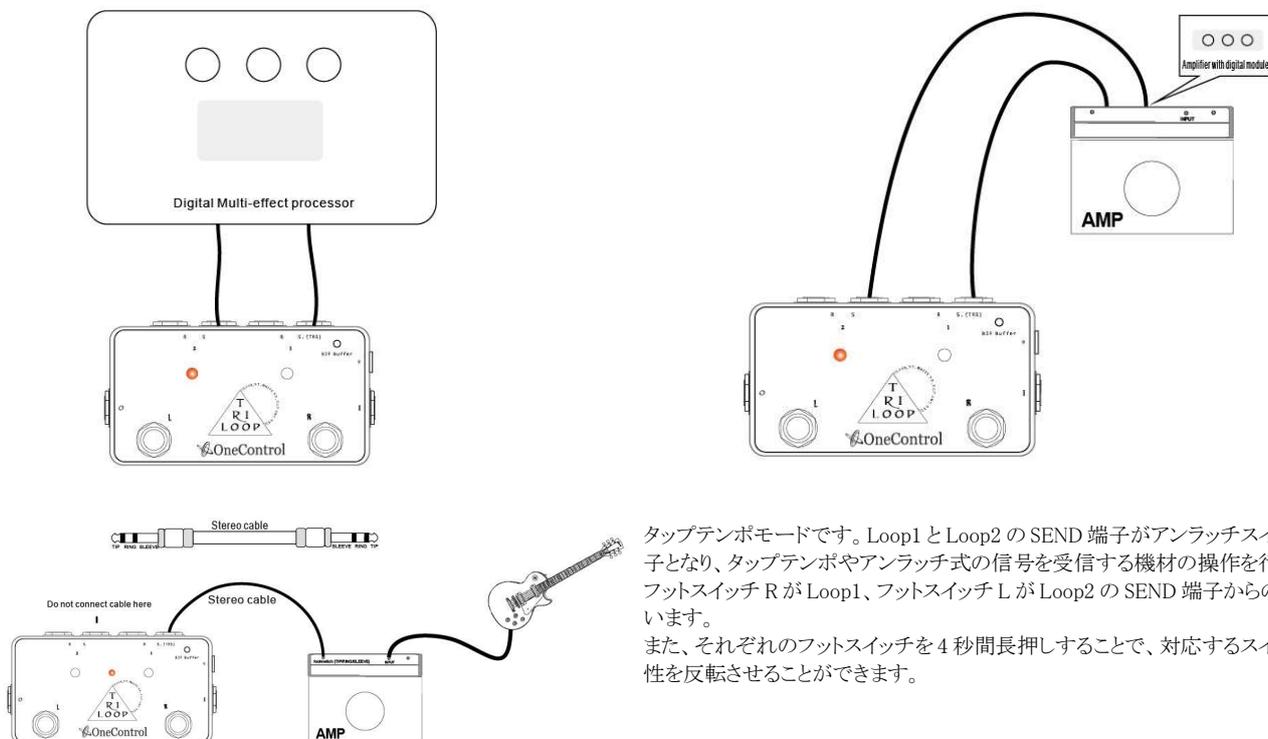
White Loopを受け継ぐ、2つのループを1発で切替えられる”Flash Loop”を備えた2ループボックスです。フットスイッチ R でループの ON/OFF を、フットスイッチ L で Loop1 と Loop2 の切替えを行います。選択中の Loop は Loop1LED と Loop2LED で表示され、Loop の ON/OFF は MODE スイッチが表示します。

また、選択中のループの位置に合わせたフットスイッチを4秒間長押しすることで、それぞれのループ選択時に B.J.F Buffer をかけることができます。例えば Loop1 選択中にフットスイッチ R を長押しすると、Loop1 選択時にインプットに B.J.F Buffer を入れることができます。B.J.F Buffer の状態は、B.J.F Buffer LED で表示されます。Loop2 を選択し、RETURN 端子に何も接続しなければ Loop2 の SEND と OUTPUT からパラレルアウトが可能です。

Loop1 の RETURN に何も差し込まなければ AB ボックスとなります。Loop2 の RETURN に何も差し込まなければ、Loop2 の SEND と OUTPUT からは同じ信号が出力され、パラレルアウトとしてご使用いただけます。B.J.F Buffer を ON にすると、バッファードスプリッターになります。

※Loop1 選択中にフットスイッチ L を、Loop2 選択中にフットスイッチ R を長押ししても B.J.F Buffer はかかりません。B.J.F Buffer の設定は、ループ自体の ON/OFF に関わらず行うことができます。

•mode Blue

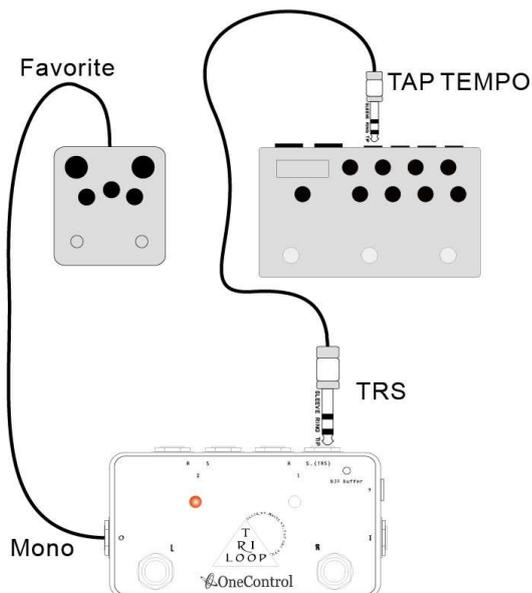


ツインタップテンポ/アンラッチスイッチ (1ステレオフィットスイッチジャック)

タップテンポモードです。Loop1 と Loop2 の SEND 端子がアンラッチスイッチの端子となり、タップテンポやアンラッチ式の信号を受信する機材の操作を行えます。フットスイッチ R が Loop1、フットスイッチ L が Loop2 の SEND 端子からの操作を行います。

また、それぞれのフットスイッチを4秒間長押しすることで、対応するスイッチの極性を反転させることができます。

•mode STR



Strymonのエフェクターを操作する STR mode です。タップテンポと Favorite スイッチをそれぞれ1つずつ操作することができます。フットスイッチ R がタップテンポで、Loop1 の SEND とタップテンポを受ける Strymon ペダルをステレオケーブルで接続します。

また、Output と外部 Favorite スイッチに対応した Strymon ペダルを接続することで、フットスイッチ L を Favorite スイッチとしてご使用いただけます。

※外部タップテンポ、または Favorite スイッチに対応した Strymon ペダルをお使いになり、それぞれの操作を受け入れる設定にしておく必要があります。

スイッチを押した際の動作、LED の点灯については、Strymon ペダル側の設定により変化する場合があります。

Loop2 の SEND/RETURN 端子には何も接続しないでください。

フットスイッチの役割

MODE \ ACTION	L (press)	R (press)
RED	Loop2のON/OFF	Loop1のON/OFF
WHITE	Loop1/Loop2の切替え	ループのON/OFF
BLUE	SEND2のタップテンポスイッチ	SEND1のタップテンポスイッチ
STR	“Favorite” スイッチ (OUTジャック)	SEND1のタップテンポスイッチ (TRS)
MODE \ ACTION	L (4秒長押し)	R (4秒長押し)
RED	N/A	BJF BufferのON/OFF
WHITE	Loop2選択時、BJF BufferのON/OFF	Loop1選択時、BJF BufferのON/OFF
BLUE	SEND2スイッチの極性切替え	SEND1スイッチの極性切替え
STR	N/A	SEND1スイッチの極性切替え

Minimal Series Tri Loop は、本体に余計な操作系を無くすことにより、ペダルボードでの誤操作を防ぐことができます。誤ってノブやスイッチを蹴飛ばしてしまったり、搬送中にモードが変わってしまうこともありません。

Dimensions:118(L)X64(W)X50(H) mm

Weight:390g

Power Supply:DC9V (Negative Center)

Current Drain:max. 100mA

Max. Input V_{p-p}:3V

※Minimal Series Tri Loop は様々な使い方に対応するため、仕様上ケーブルの接続方法によっても内部動作が変更されます。この説明書の表記にない接続を行った場合、想定通り

の動作をするとは限りませんので、ご注意ください。

電池はお使いいただけません。

Strymon は Damage Control Engineering, LLC の登録商標です。